

# FRONTE PRESS

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ 月間スケジュール

フォンテ・プレス

2020.08

vol.82

monthly publication

4rd  
BEETHOVEN  
CONCOUR  
WINNER  
CONCERT



## 第4回ベートーヴェン国際ピアノコンクール アジア テアトルフォンテ賞 受賞者生配信コンサート出演者の皆様に伺いました。

- Q1 ピアノをはじめたきっかけは？ Q2 一日の練習時間はどのくらいですか？  
Q3 10年後のあなたは何をしていますか？ Q4 8月30日に演奏する曲目の聴き所や意気込み



伊波蘭菜

Q1 3歳の頃からヤマハ音楽教室に通っていましたが、6歳の頃、当時習っていた先生の推薦を受け、ヤマハのジュニア専門コースに進んだことをきっかけにピアノを学び始めました。

Q2 昨年までは高校生活が忙しかったため、なかなかまとまった練習時間を確保できませんでしたが、今は1日のほとんどをピアノの練習にあてています。

Q3 正直なところ、10年後、というのは遠すぎてなかなか想像することができませんが、海外の音楽院を卒業し、コンクールなどで研鑽を積んで、豊かな学びを得ているのではないかと思います。

Q4 今回、このコンサートに出演できとても光栄です。まだまだ未熟ですが、ベートーヴェンの瑞々しい前期のソナタを生き生きと演奏したいと思います。

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ  
第7番 二長調 作品10-3



川井優奈

Q1 母がピアノをやっていて、家にピアノがあったことがきっかけです。

Q2 日によりますが、5時間程度です。

Q3 ピアノの先生

Q4 この曲は、戦争により国を離れなければいけなくなった友人、ルドルフ大公に献呈された曲です。第1楽章「告別」の冒頭の3度順次下降する音型は"Lebewohl"(お達者で)と別れを惜しむ歌詞がついており、楽章全体を構築する動機となっています。この動機と音階パッセージから成っていて、遠ざかってゆくルドルフ大公を想う別れのシーンである2ページにわたるコーダも第1楽章の特徴です。第2楽章「不在」の悲しみや虚無感などが全面に表れている減七の和音の不穏な響きや、第3楽章「再会」の歓喜に溢れた曲想を感じながら弾きたいです。

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ  
第26番「告別」 変ホ長調 作品81a



東島由衣

Q1 近所の方から頂いた電子ピアノで、幼稚園で歌った曲を毎日弾いていました。それを見た両親がピアノ教室に連れて行ってくれたのがきっかけです。

Q2 日によって大きく異なります。練習以外に自分の好きな曲を弾く時間も、とても楽しいです。

Q3 音楽を楽しみ、忙しい日々を送ってほしいです。たくさんの人と関わり、様々なことに挑戦し続けていられたらと思います。

Q4 このピアノソナタを構成しているのは、繊細で深い感情です。豊かな歌謡性を備えながら孤高の境地へと達する神秘的なソナタであり、「印象と幻想」を有するとベートーヴェンは語りました。楽章の対比とともに、愛する人への憧れ、そしてその優しい歌を感じていただけると幸いです。

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ  
第28番 イ長調 作品101



山縣美季

Q1 幼稚園のピアノ教室です。

Q2 実際にピアノを弾いている時間自体は短い方だと思いますが、本や楽譜を「読む」ことにも時間を割き、多角的なアプローチを目指しています。

Q3 音楽に真摯に向き合い続けていられたらと思います。そして、演奏を通して、沢山の方の心に何かをお届けできたら、更に幸せだと思います。

Q4 なだれこむモチーフや、美しい声によるアリアの旋律などからなる、壮大で繊細な第1楽章、軽快さと暖かさを兼ね備えた第2楽章、美の極地であり、作品の核ともなる第3楽章、うねりを伴ったエネルギッシュな第4楽章。これらの溢れんばかりの色々な表情を持つ作品を通して、様々な魅力的な景色をお届けできたらと思います。

ショパン作曲 ピアノソナタ第3番  
口短調 作品58

\*プログラムは変更になる場合があります。

視聴方法



8月30日(日)  
14:00 配信(予定)

テアトルフォンテ  
Youtubeチャンネル

テアトルフォンテ YouTube



<https://www.youtube.com/channel/UCk26fCTLN7pXqf3da01Bjwg/>  
YouTubeにてインターネット配信(パソコン・スマートフォンからご覧いただけます。)  
無観客での配信となります。※会場内にはお入りいただけませんのでご注意ください。

ここから始まる若き演奏家の活躍をお見逃しなく!

